

東南アジアを中心とした海外の 医療事情とホスピタルマネージメント

講師

則竹 淳

東北大学特任教授（客員）

Bangkok Hospital（バンコク，タイ）

日本人マネージャー・医療コーディネーター



水泳、水上スキー選手として法政大学を卒業するも、けがをきっかけにスポーツ医学を志し先進地アメリカへ渡る。マサチューセッツ大学、ボストン大学にて医学を学び、卒業後は名古屋大学医学部で博士（医学）を取得された。脳神経科学の研究生活を送ったのち、タイに移り2012年よりToyo Business Service 株式会社顧問、2013年よりBangkok Hospitalで医療コーディネーター・日本人統括マネージャーとしてご活躍されている。

新型ウイルスにより現在私たちは、社会が変化するその潮目にいます。一人一人がこの問題について考え、自分たちで未来を切り拓いていくべく、未来型医療創造卓越大学院は、連続シリーズとして講師の皆様にもポストコロナの世界観を伺っています。

第4回は、タイのBangkok Hospitalにて医療コーディネーターをされている則竹淳先生です。バンコク病院が所属する「Bangkok Dusit Medical Services PCL.」は、東南アジア最大・最高水準の私立病院グループです。

言葉の通じない異国の地でも安心して最高の医療サポートを提供してくれる同院は、年間約23万人の外国人患者を160か国以上から受け入れています。また、則竹先生は、日本企業のタイへの進出を支援するToyo Business Service 株式会社の顧問を務めており、日本では基礎研究でのバックグラウンドを活かし、癌のサポータータイプケアの分野でご活躍されています。スポーツ選手から一転アメリカへ渡り、現在医療分野でご活躍するユニークな経歴と、8年になるタイでのご経験を踏まえ、医療分野での日本と東南アジアの違い、医療ツーリズムをリードするタイならではの特色をお話しいたします。バイタリティ溢れる則竹先生のメッセージをご期待ください！さらに、タイで医療に携わる先生から見たポストコロナの世界観やそれに向けてのアクションについてもお聞きください。

日時

2020. 7. 8 (水) 18:00～19:00

会場

オンラインセミナー (Zoomにて開催)



申し込み

以下 [1] か [2] のいずれかの方法で、7月7日(火)までにお申し込みください。

1. 申し込みフォーム：<https://forms.gle/nB1zRxd9QEGyEGpH8>

2. メールに以下を明記の上『7/8 則竹淳先生講演会参加希望』と題して takuetsu-asu@crieto.hosp.tohoku.ac.jp へご連絡をお願い致します。

1) 氏名・フリガナ 2) 所属・役職 3) メールアドレス (前日に参加 URL をお送りします)

◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門